

資料 3

令和 5 年度

美化センター

工事の概要に

ついて

令和5年度美化センター工事の概要について

1. 予定工事

- (1) DCSシステム点検整備工事
- (2) スクリューポンプ等整備工事
- (3) 汚泥脱水機整備工事
- (4) 脱臭装置等整備工事
- (5) 調整槽補修工事

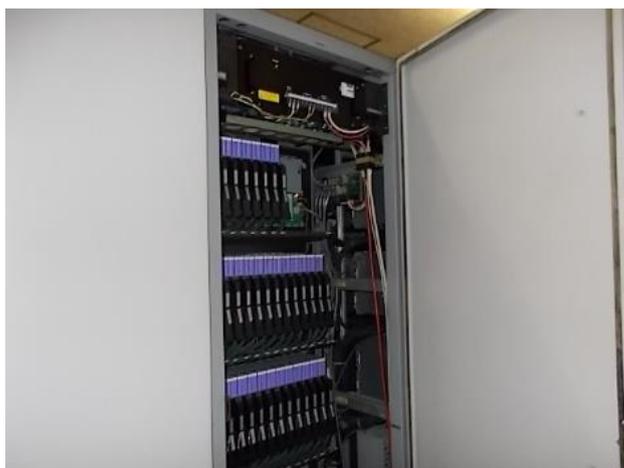
2. 各種工事の概要

(1) DCSシステム点検整備工事

美化センターの運転監視操作の根幹を成す制御システムであるDCSシステム及び付随する現場計器類の整備等を行い、同システム機能を維持し適正処理を継続することを目的に実施します。

本工事は計器類等の使用頻度や劣化状況等から整備項目を選定し、毎年計画的に実施しており、今年度は浄化槽汚泥中継槽の水位をDCSシステムに送信する計器である浄化槽汚泥中継槽水位計の更新等を予定しています。

DCSシステム



浄化槽汚泥中継槽水位計



(2) スクリューポンプ等整備工事

美化センターでのし尿処理に使用している各種ポンプ等の機械設備について、経年劣化した各種部品等の交換や整備を行うことで、設備等の機能を維持し適正な処理を継続する事を目的に実施します。

本工事は各種ポンプ類等の使用頻度や劣化状況等から整備項目を選定し毎年計画的に実施しており、今年度は搬入された生し尿内の繊維質等の夾雑物を破碎し、し尿受入槽から夾雑物除去装置へ移送するポンプであるし尿破碎装置の更新等を予定しています。

し尿破碎装置



(3) 汚泥脱水機整備工事

し尿処理によって発生する余剰汚泥をベルトプレスにより脱水する汚泥脱水機について、経年劣化した各種部品等の交換や整備を行うことで、汚泥処理設備機能の維持を図ること目的に実施します。

本工事は汚泥脱水機の使用頻度や劣化状況等から整備項目を選定し、隔年ごとに計画的に実施しており、今年度は経年劣化により割れや剥がれが発生し腐食が進行しており、使用に耐える強度を失いつつある一部の加圧ロール等の交換を行います。

汚泥脱水機内部



(4) 脱臭装置等整備工事

美化センターでのし尿処理によって発生する悪臭を薬液洗浄等により脱臭する脱臭設備について整備を行い、衛生的な処理を継続することを目的に実施します。

本工事は脱臭設備の使用頻度や経年劣化状況等から整備項目を選定し、計画的に実施しており、今年度は各種脱臭設備を自動制御する役割を担う脱臭設備制御盤の経年劣化した各種電装機器の交換整備を行います。

脱臭装置制御盤



(5) 調整槽補修工事

美化センターでの生物処理を適正に行うために必要な生物（活性汚泥）の濃度を一定に保つため、生物処理工程における活性汚泥濃度を調整する水槽である調整槽について、し尿等から発生する硫化水素により激しく腐食劣化した水槽内を補修し、公害や事故のない安全な処理機能を維持することを目的に実施します。

本工事は一時的に美化センターの運転を停止して行う必要があるため、特に傷みが激しく腐食劣化が著しく進行している気相部等の箇所を重点的に防食補修することで使用に耐えうる躯体とする補修を行います。なお、本工事期間中の処理については藤沢市と協定を締結し約2週間、藤沢市北部環境事業所し尿処理施設において処理いただく方針で合意いただいています。

気相部天井



気相部梁

